北のまちから あったかハート
ほっとちゃん

ふれあいネットワーク
ふらの社協たより

No.160
1月号
令和2年1月15日発行

富良野市赤い羽根共同募金 カラオケチャリティーを開催しました

きらびやかな衣装に身を包み「みだれ髪」を熱唱！

会場の皆さんにも掛け声をもらいました！

富良野吹奏楽団の皆さんの演奏は大迫力！

昨年9月21日、ふれあいセンターにて富良野市赤い羽根共同募金カラオケチャリティーを開催いたしました。当日は、各老人クラブ・市内文化協会カラオケサークルの代表者約４０名に出場していただき熱のこもった歌声が会場に響きました。

当日は約２００人もの方にお越しいただき会場が満席になるほどでした。また、富良野吹奏楽団の皆さんにも来ていただき、「いつでも夢を」など皆さん知っている名曲などの迫力ある演奏に会場は大盛り上がりでした。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

皆様にご協力いただいた募金は富良野市内の福祉のために使用されます。

今月の社協だよりは・・・

- 年頭のごあいさつ
- 共同募金運動について
- 第2回ふれあいの集い
- 東小5年生が福祉学習に来ました
- 樹海中学校からご寄贈いただきました
- コカコーラ様からご寄贈いただきました
- JA女性部様からご寄贈いただきました
- 手編みのあったか靴下をご寄贈いただきました
- 手話講座を開催しました
- パート職員を募集します
- 富良野市ボランティアセンターのご紹介
- 寄付のお知らせ

年頭のご挨拶

社会福祉法人 富良野市社会福祉協議会
会長 小 玉 將 臣

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、社会福祉協議会に温かいご支援ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

昨年も台風等による集中豪雨で大きな被害が発生しました、犠牲になられた方のご冥福と被災された方々が一日も早く普通の生活が出来る事を願うものです。

社会福祉協議会は、「ともに支えあい生きいきと暮らせる地域づくり」をテーマに誰もが住み慣れた地域で自分らしく、安心して暮らしていけるために、医療・福祉・介護などの福祉サービスの確立をめざし、地域支援総合事業に積極的に取り組み、地域住民の支え合いによる、介護予防や見守りを高める「ふれあいサロン」やサークル等の「ミニサロン」の普及拡大を進めると共に、一人暮らし高齢者の皆様が生きがいを持てる「ふれあいの集い」や「ふれあい託老」の充実を図ってまいります。

また、少子高齢化が進行して、家族機能の変化や社会的孤立など、市民の福祉課題や生活課題が多様化、複雑化してきています、そのためにも昨年権利擁護センターを開設して総合相談体制を拡充し、生活困窮者自立支援相談、日常生活自立支援相談や就労支援相談など市民の安心と自立を支援し、行政と地域そして社協との結びつきを一層深めて、市民の皆様が安心して暮らしていける地域づくりを役職員一体となって推進してまいりますので、一層のご指導とご協力をお願い申し上げ、今年一年が災害のない穏やかな年になることを祈念して年頭のご挨拶といたします。

副会長	原田　武	有澤　浩	中村　行男			
理　事	山田　明	桐澤　幸子	青山　照道	尾関一二三	渡辺　寛子	石澤　秀明
	伊藤　和朗	松田　尚美	藤田　嗣人	濱本　涉		
監　事	山口　悦子	大西　克男	成田　忠			

富良野市共同募金委員会
会長 上 村 昌 市

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、令和 2 年の新春をお健やかにお迎えられましたことと、心から御慶び申し上げます。

昭和 22 年に創設始動致しました「地域住民の助け合い」を基調とする共同募金活動も 73 年の歴史を重ね、募金実績も道内市町村の上位に位置するまでに、市民の皆様に成長させて戴きましたことを感謝申し上げる次第です。

この募金は市内の福祉施設への支援をはじめ、福祉活動の推進、ハンデイを背負った人々への支援と幅広く多くの方に活用されてまいりました。これらは町内会をはじめ市内の老人会、婦人会、商店・企業、各種団体グループ、小中学生など、正に市民ぐるみの慈愛に満ちたボランティア活動の賜物であります。

昨年は第二回「赤い羽根共同募金・チャリティーカラオケ大会」が開催されました。42 組の出場者には笑顔いっぱいに歌って下さいました。ふれあいセンターに溢れんばかりの応援の市民が集い、これが明るく楽しい募金活動のあり方を示す一つと思いました。

市民の誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりのために、市民の皆様と共に共同募金並びに歳末たすけあい募金活動に取り組んでまいりたいと存じます。

市民皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力をお願い申しあげ、年頭のご挨拶と致します。

副会長	段　禎文	中村　行男	有澤　浩			
理　事	原田　武	小野寺一利	古田　秀夫	山田　明	松田　尚美	小川　綾子
	佐々木一郎	桐澤　幸子	伊藤　和朗	青山　照道	北村　智	
監　事	大西　克男	山口　悦子				

自分のまちをよくするしくみ

●赤い羽根共同募金運動にご協力ありがとうございました●

昨年10月から始まりました「赤い羽根共同募金運動」につきまして、多くの市民の皆様から沢山の心温まる善意の募金が寄せられました。ご協力いただきました皆様に、心より厚くお礼申し上げます。

今年度も、各町内会・農事組合をはじめ、市内の各企業・商店・福祉団体・老人クラブ・ボランティア・学校関係者・民生児童委員の皆様、他多くの方々のご協力により、下記のとおり赤い羽根共同募金が集まりました。

市民の皆様から寄せられました善意の募金は、北海道の福祉活動をはじめ、富良野市の在宅福祉・地域福祉・ボランティア活動など、富良野市の福祉のために有効に使われる予定です。

「自分の町をよくするしくみ」として、今後も赤い羽根共同募金運動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年度 赤い羽根共同募金実績
（令和元年12月27日現在）

5,374,189円

募金内訳

◆街頭募金	275,947円	◆戸別募金	2,927,300円
◆法人募金	1,546,500円	◆その他募金	624,442円

※（窓口・職域・一円募金・カラオケ大会募金　165,227円含む）　【令和元年12月20日現在】

歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

11月よりご協力のお願いをしておりました「歳末たすけあい募金」につきまして、市民の皆様のご協力により、沢山の歳末たすけあい募金が集まりました。ご協力に心より厚くお礼申し上げます。

皆様からの善意の「歳末たすけあい募金」につきましては、市内の生活に困っている方や、重度の寝たきりの方を介護されている方、児童施設に入所されている富良野出身の児童の方、市内の福祉施設、クリスマスケーキ贈呈事業等、下記のとおり配分させていただきました。

また、富良野市の低所得者対策として、福祉灯油代を1世帯10,000円を合わせて配分いたしました。

市民の皆様の心温まる歳末たすけあい募金、ありがとうございました。

◇要援護世帯配分金（市内の生活困窮世帯へ）	97世帯	1,260,000円
◇寝たきり老人等介護者慰労金（市内の寝たきり老人・重度障がい者を介護している方へ）	22世帯	220,000円
◇施設入所児童配分金（富良野市出身の施設入所児童へ）	12名	60,000円
◇施設見舞金（市内の2福祉施設へ）	2施設	60,000円
◇クリスマスケーキ贈呈事業（歳末対象の子どもに）	18個	14,400円
	合計	1,614,400円
◇低所得者対策支給事業（福祉灯油代）	97世帯	970,000円

●募金ご協力ありがとうございました●

10月より開始いたしました赤い羽根共同募金では、様々な募金運動が展開され、様々な方や団体のご協力をいただきました。心より厚くお礼申し上げます。今年度、赤い羽根共同募金にご協力いただきました団体をご紹介いたします。

■街頭募金協力■

●富良野市中央婦人会　●ひまわり会　●若草の会　●麻町みなづき会　●五区長寿会　●みのり会　●山部更生保護女性会　●新富あずさ会
●富良野市民生委員児童委員協議会　●緑町緑寿会　●たんぽぽの会　●富良野国の子寮　●桂三豊寿会　●富良野身体障害者福祉協会
●ぜんりゃくの会　●上五区老友会　●ふれあいクラブ　●さくらの会　●弥生会　●緑町長寿会　●ボーイスカウト富良野第1団
●富良野市柔道スポーツ少年団　●絵手紙ハッピー＆ハッピー　●さわやかグループ　●あかつき長寿会　●一位乃会
●弥生町第1町内会長寿会　●白菊会　●西町やすらぎ会　●扇町南町もみの木会　●富良野西中学校　●富良野東中学校　●山部中学校
●山部小学校　●富良野東小学校　●富良野市青少年サークルねーびる　●少林寺拳法スポーツ少年団

職域募金・窓口募金・一円募金につきましては、来月号にご紹介いたします。

第2回 ふれあいの集いを開催いたしました

令和元年度第2回目のふれあいの集いを、市内4校の小学校にご協力いただき地域ごとに開催いたしました。7月4日東小学校、7月16日樹海小、7月17日富良野小学校で開催し、社協だより令和元年9月号にてご紹介したところです。この度、昨年10月17日（木）扇山小学校で開催しましたので、ご紹介いたします。扇山小学校では、生徒の皆さんがゲームごとに出店を作り、参加者が各出店をまわると景品をいただける趣向をこらした内容に、皆さん大喜びでした。また、生徒達の合唱・器楽の演奏のプレゼントにとても感動されていました。

世代を超えた交流に、温かな思いやりの心が通うステキな時間が流れていました。ご協力いただきました、小学校様、参加していただきました皆様、ありがとうございました。次年度もふれあいの集いを開催予定ですので、対象者の方はぜひ参加してくださいね。

～扇山小での開催風景～　折り紙上手に折れるかな

みんなで給食を食べると会話も弾みますね

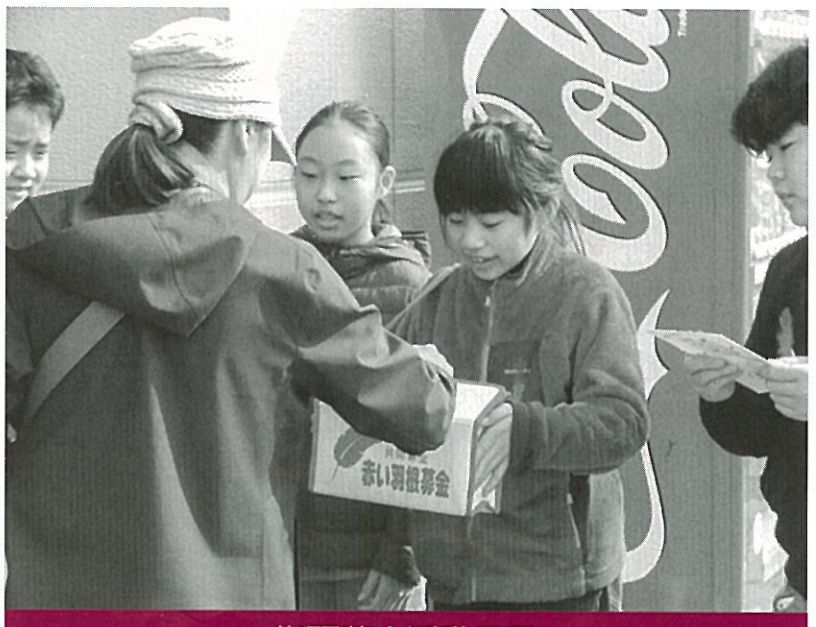
東小5年生が福祉学習に来ました

昨年、10月24日（木）東小学校５年生8人が未来づくりフォーラムの発表に向けた福祉学習に社会福祉協議会へ来ました。

社会福祉協議会のことを事前に調べて勉強してから来ていただき、「職員は何人いますか」や「働いていて大変なことはなんですか」といった質問を受けました。赤い羽根共同募金についてお話ししたあと実際に街頭募金活動も行い１０月の少し肌寒い中でしたが「楽しかった」、「また活動したい」と感想ももらいました。

社協のセラピー犬のドルチェやドルチェのお友達みずほとも触れ合ってもらいました。子ども達の元気にパワーをもらいました。いつでもまた来てね！

～勉強風景～　赤い羽根共同募金ってなんだろう



街頭募金活動風景

クリスマスプレゼント

かぼちゃをいただきました

昨年11月15日、樹海中学校の生徒さんが大切に育てられたカボチャを国の子寮、北の峯ハイツ、寿光園、社会福祉協議会へ生徒のみなさんから手渡しでいただきました。

社会福祉協議会ではいただきましたカボチャを託老事業とデイサービス事業で「かぼちゃぜんざい」や「かぼちゃ団子」にして利用者の皆さんに召し上がっていただきました。みなさん「とても美味しいよ」と大喜びでした。樹海中学校の皆様ありがとうございました。

コカ・コーラボトリング様より「コカコーラ製品77箱」が寄贈

北海道コカ・コーラボトリング株式会社様より、地域に対する社会貢献活動の一環として、今年もコカ・コーラ製品をご寄贈いただきました。

毎年クリスマスプレゼントとして道内各地の福祉施設等にコカ・コーラ製品をご寄贈しており、今年で52回目となります。

富良野市におきましても、去る１２月20日に贈呈式が行われ、富良野市共同募金委員会の上村会長にコカ・コーラ製品が手渡され、富良野市社会福祉協議会及び富良野市共同募金委員会を通じて、市内福祉施設等団体にクリスマスプレゼントとして、77箱のコカコーラ製品を配らせていただき、大変喜ばれました。

ふらの農協女性部様より ご寄贈をいただきました

昨年、12月3日にふらの農協女性部様よりリングプル（14.15kg）とタオルのご寄贈を頂きました。ふらの農協女性部様から毎年「地域福祉向上のため、社会貢献活動として」ご寄贈をいただいております。

ご寄贈いただきましたタオルはデイサービスや託老事業で使用されます。

この度はご寄贈いただき、ありがとうございました。

手編みのあったか靴下を ご寄贈いただきました

昨年、12月17日栄町の白木様より手編みの靴下のご寄贈をいただきました。

平成24年から毎年ご寄贈いただき、今年で８年目になります。

ご寄贈いただきました手編みの靴下はデイサービスセンターの利用者さんにクリスマスプレゼントとしてお渡ししました。

利用者の皆さんは「手編みであったかい」と喜ばれていました。

この度はご寄贈いただき、ありがとうございました。

学びはじめましょう！ 手話講座！開催しました！！

令和元年11月17日(日)に地域福祉センターいちいにて、手話講座を開催しました。本講座は、毎年開催している、「ふらの夏祭り」での富良野市ボランティア連絡協議会と社会福祉法人エクゥエート富良野とのつながりから生まれた講座です。

当日は、手話サークルひとみ所属の土師　桂子氏に講師を、同サークル所属の近藤 ゆかり氏に手話通訳者をお願いしました。また、手話サークルひとみのメンバーの皆さんにご協力いただき、参加者39名が楽しく手話を体験することができました。

講座の前半は、聞こえない人、聞こえにくい人のコミュニケーションについて、講師の土師氏から、実体験をもとにした講義がありました。また、コミュニケーションの方法について、会話だけなく、手話や筆談、身ぶり、表情といった方法について、障害の有無を問わず、大事なコミュニケーションであることを学びました。

講座の後半では、手話の演習を実施し、初めて手話を体験する方が多い中、参加者の皆さんが熱心に取り組み、時に笑いが起きる楽しい時間となりました。

相手に気持ちを伝えようとすること、相手の気持ちを感じようとすること、思いが伝わった時、とても温かな気持ちになりました。

～手話にふれてみませんか？楽しい時間が待っています。～

・富良野手話サークル ひとみ

場所：富良野市地域福祉センターいちい(富良野市住吉町1-27)　　日時：毎週水曜日 午後7時～午後8時半(祝日、お盆、年末年始はお休み)
会費：月300円　※手話の勉強や交流、聴覚障害の理解など、楽しく活動をしています。

・福祉サークル富良野の和

場所：富良野市地域福祉センターいちい　　日時：毎月第3火曜日 午前9時半～午前11時半
会費：無料(内容によっては、材料費をいただく事があります。)
※レクリエーションや福祉活動について勉強会をしています。少しずつ、手話を取り入れたコミュニケーションを増やしています。

社協の職員（介護保険事業）を募集します！

セラピー犬（ドルチェ）のいる職場で仕事をしてみませんか？

ヘルパーステーション　※日曜 休みです

●介護職員 1名 時給：1,050円～
・勤務日数（週1日～2日勤務も可）勤務時間は応相談
・夜間（18：00～21：00）、早朝（7：00～8：00）割増手当有り

デイサービスセンター　※土曜・日曜 休みです

●介護職員 2名 時給：950円～
・勤務時間：8：30～16：30（シフト制により午前のみ勤務有り）
●看護職員（看護師）1名 時給：1,150円～

◎平均勤続年数 11年5ヶ月 の職場です。　◎長く安心して勤められる事業所です。

富良野市社会福祉協議会【電話：39－2215】
ヘルパーステーション 担当：富山　デイサービスセンター 担当：番屋

富良野ボランティアセンターのご紹介

ボランティアコラム　～ボランティアって何？～

「ボランティア」と聞いて、皆さんどの様な印象を持たれますか？先日、「福祉サークル富良野の和」で、参加者の皆さんとボランティアについて意見交換をしてみました。「ボランティアは奉仕の心」、「ボランティアは人助け」との意見が出る中、ある参加者から、「ボランティアなんかしたくない」との発言がありました。理由を聞くと、「人の面倒をみるほど、余裕なんてない」とのことです。しかし、話をよくよく聞いていくと「隣近所、ゴミ出しで困っていたら手伝うし、除雪が大変だったら手伝うよ」とのことです。私が、「それってボランティアですよ」というと、「ボランティアだと思ったこと無い、隣近所、困っていたら助け合うでしょ」とのことです。

「ボランティア」活動は助け合い支え合いの活動です。そして、「福祉」は**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせです。日々の暮らしの中で、私たちは、知らず知らず助け合い、支え合っているんだと思います。そして、それが、普段の暮らしの幸せ、「福祉」につながっていると思うのです。しかし、誰しもが「助けて」、「手伝って」と言えるわけではありません。また、「助けて」、「手伝って」が誰かにつながらないと、助け合い支え合いは生まれません。ボランティア精神は、「助けたい」、「手伝うよ」の心です。ボランティアセンターはみなさんの心と心をつなぐ「場」の一つです。

文章：地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)　桝竹　文浩

～ステキなボランティア～

例①：買い物付き添いボランティア

「歩行が大変で買い物に一人で行けない」、「一緒に服を選んでほしい」、「自分の目で見て買いたい」という方がいます。年に数回、一緒に買い物に付き添ってくれるボランティアさんがいます。

例②：通院付き添いボランティア

「病院の待ち時間に一緒にお話し相手になってもらいたい」、「歩行が不安定だから見守ってほしい」という方がいます。定期通院の時に一緒に付き添ってくれるボランティアさんがいます。

※診察室に入ることや身体的な介護をすることはできません。

例③：ふれあいサロン活動

富良野市では17カ所で、ふれあいサロン活動が住民主体で実施されています。その運営は住民の皆さんがスタッフとなり、ボランティアで活動をされています。「引きこもりをなくしたい」、「いつまでも元気で住みつづられる地域をつくりたい」、「地域のつながりの拠点をつくりたい」などの思いがつながり、運営されています。

ボランティア活動についてのご相談、お問い合わせは…

富良野市ボランティアセンター　電話番号：39−2215

担当：地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）　桝竹

※ボランティアの方によっては、できること、できないことがございます。
※ご相談によっては、他の制度やサービスをご紹介することがございますので、ご了承ください。
※ボランティアをしてくれる方がすぐに見つからない、または見つからないことがございます。

温かいおもいやりありがとうございます

多くの方々の心温まる善意が私たちのまちをつくり、まちを支えています。
次の方々からご寄付をいただきました。皆さんのご厚志に対し、心から深く感謝申し上げます。

【寄 付】

（令和元年9月9日から令和元年12月27日まで）（敬称略）

氏　名	住　所	金　額	摘　要	氏　名	住　所	金　額	摘　要
山本　浩	山部西16線2	30,000	葬儀に際して	頓所　利恵	西麓郷1	50,000	葬儀に際して
今井　一彦	幸町1-37	50,000	〃	原　正明	瑞穂町1-43	50,000	〃
谷　敏江	錦町10-63	100,000	〃	前田　秀喜	埼玉県川口市青木5-7-12-603	30,000	〃
大西　友弘	老節布3051番地	50,000	〃	松本　久之	東学田2区	50,000	〃
山﨑　則子	西富丘	30,000	〃	谷川　裕一	朝日町12-33	30,000	〃
安瀬　伸一	東町21-17	30,000	〃	中山　晋一	瑞穂町6-57	50,000	〃
東所　栄子	春日町10-35	30,000	〃	山崎　浩二	山部東17-10	150,000	〃
堀口　町夫	栄町1-6	30,000	〃	松田　正	北の峰町30-2	30,000	〃
綿木登美子	幸町4-25	30,000	〃	尾﨑　正幸	南麓郷の1	30,000	〃
堀井登美子	新富町4-33	50,000	〃	日下　淑子	若葉町8-20	300,000	〃
磯山リエ子	桂木町3-29	30,000	〃	田中　政雄	弥生町6-7	30,000	〃
石川りつ子	緑町9-48	30,000	〃	自然園妙蓮寺 代表　小竹妙蓮	東鳥沼1	20,000	社会福祉に
岡　泰子	南麻町9-13	100,000	〃	佐藤　伊宏	札幌市白石区南郷通17丁目北1-3-28	30,000	葬儀に際して
里　君雄	山部東15線5番地	30,000	〃	山田　拓江	西町1-44	50,000	〃
川辺　博	西学田2区	30,000	〃	鴇田　稔	東町18-23	30,000	〃
森田　浩	東鳥沼4	100,000	〃	藤本　利昭	幸町11-1	500,000	〃
池田　政行	瑞穂町4-24	30,000	〃	渡辺　勝太	春日町8-32さくらハウスD	10,000	〃
山本　敏子	北扇山の2	50,000	〃	藤澤　律子	瑞穂町3-47	50,000	〃
大坪ミヤ子	緑町9-35	50,000	〃	松平　愛子	西達布2482	30,000	〃
丸井　一乗	山部中町6-2	30,000	〃	岡本　惠子	北扇山2	10,000	社会福祉に
土屋　市夫	山部東19線1番地	30,000	〃	古田　敏夫	北の峰町9-12	100,000	葬儀に際して
池田　修夫	麓郷市街地5	100,000	〃	安斉　謙治	山部北町11-18	30,000	〃
庄司チヱ子	山部西町6-22	30,000	〃	田中　耕一	桂木町2-192	30,000	〃

【寄 贈】

氏　名	住　所	物　品	摘　要	氏　名	住　所	物　品	摘　要
西山　房子	西扇山2	タオル	社会福祉に	JAふらの女性部富良野支所 部長　桑折　裕美子	朝日町3-1	リングプル(14.15kg)タオル	社会福祉に
田村　良範	東町20-17	タオル	〃	髙松　榮子	末広町17-10	タオル	〃
永幡登美子	栄町10-12	リングプル(7.45kg)	〃	一位乃会	山部東町2-8	リングプル(5.15kg)	〃
ふらのバス㈱	住吉町1-1	リングプル(19.5kg)	〃	白木　孝子	栄町9-2	手編みの靴下	〃
渡辺美音子	東町16-12	タオル	〃	栄町茶話会 カラオケクラブ		リングプル(1.6kg)	〃
富良野市立樹海中学校	東山共栄	リングプル(15.4kg)・カボチャ	〃	瑞穂むつみ会	瑞穂町6-70	リングプル(1.6kg)	〃
緑町第5町内会婦人会 会長　木平　弘子	緑町12-50	リングプル(7.45kg)	〃	北海道コカ・コーラボトリング㈱	旭川市東鷹栖東1条6丁目637番地41	飲み物(77箱)	〃
高見　誠子	新富町1-77	タオル	〃	グループホームほがらか 親睦会		リングプル(0.6kg)	〃
NPO法人　ふらの樹海の里ネットワーク		かぼちゃ・じゃがいも	〃	竹内千栄子	南麻町9-14	手編みの靴下(27足)	〃
武山志津子	北の峰町25-10	リングプル(2.5kg)	〃	小野　綾子	北の峰町27-9	手編みの靴下	〃
あかつき長寿会	錦町12-6	リングプル(10kg)	〃	長部みち子	若葉町7-5	タオル	〃
菅野　達也	緑町15-25	家電	〃				

市民の皆様へ

謹啓　葬儀に際しましては御鄭重な御弔辞並びに御香料を賜り故人はもとより親戚一同感激に堪えない所でございます。略儀ながら書中を以って厚く御礼申し上げます。

就きましては生活改善の趣旨により香典返しにかえ社会福祉事業に応分の寄付をさせていただきまして御芳志に対する御礼に代えたいと思いますので御諒承賜り度くお願い申し上げます。

令和　年　月　日

住　所
喪　主
外親戚一同

葬儀委員長

右喪主殿より社会福祉協議会に御寄付を賜りました金員は本会社会福祉事業資金に充当し会葬者各位の御芳情に御報いしたいと思います。茲に謹んで感謝の意を表します。

富良野市社会福祉協議会長

《福祉はがきのご利用について》

市民の協力と善意で組織されている社協では、福祉はがきを準備しております。

福祉はがきは故人の意思または喪主、施主などの家族の意思で利用できます。

利用にあたっては、葬儀屋さんか印刷所にご相談下さい。原則として寄付行為のある方のはがき印刷代は社協で負担いたします。

発　行　者
社会福祉法人　富良野市社会福祉協議会
富良野市住吉町１番28号　地域福祉センター「いちい」内
☎39-2215

「ふらの社協だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行されています。